



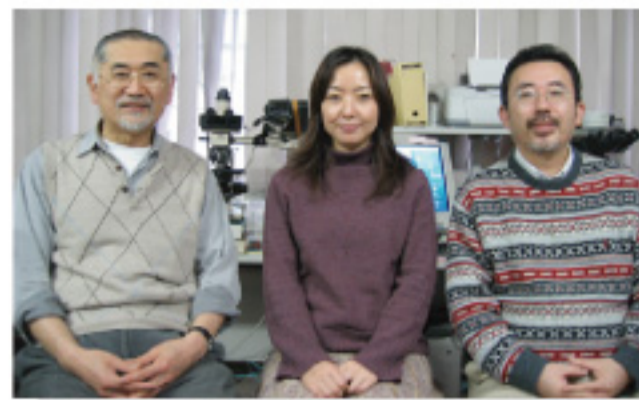
●新年会・事務長誕生会



1月には新年会・誕生会がありました。この日の主役は1月に誕生日がある事務長・定久（右2）。

かわいいケーキに立ったろうそくの炎を吹き消します。

●研修医のご紹介



九州大学皮膚科 柴田智子先生

「研究所の雰囲気がとても良いです！」とお褒めの言葉をいただきました。雪国を期待して来札されたそうで、暖冬・少雪の札幌を残念がっていました。

●オーストラリア SKIN AND CANCER FOUNDATION 視察

真冬の札幌から残暑厳しいオーストラリアへ。SKIN AND CANCER FOUNDATIONの皆さんとの勉強会にも参加し、大いに刺激を受けてきました。



建物の前で。大きな表札です。



案内を下された Steven Kossard先生。



↑ついでにお食事も視察。彩り良くておいしそうです。



週末には動物園にも行きました。コアラがおるがね～

今後のスケジュール

- 2007.3.10(土)
Dermaフォーラム2007
会場：品川プリンスホテル
講演：・「よくわかる！図解ダーモスコピー診断」
田中勝（東京女子医大東医療センター皮膚科）
・「気をつけて！皮膚病診断の落とし穴」
木村鉄宣

- 2007.3.24(土)-25(日)
第369回日本皮膚科学会北海道地方会
会場：札幌医科大学講堂

セミナー

- 2007.4.29(日)-30(祝)
第5回皮膚病理講座基礎編 東京会場
会場：日本医科大学千駄木キャンパス

- 2007.6.30(土)あるいは7.1(日)
第3回近畿ダーモスコピー研究会
会場：近畿大学奈良病院

セミナー

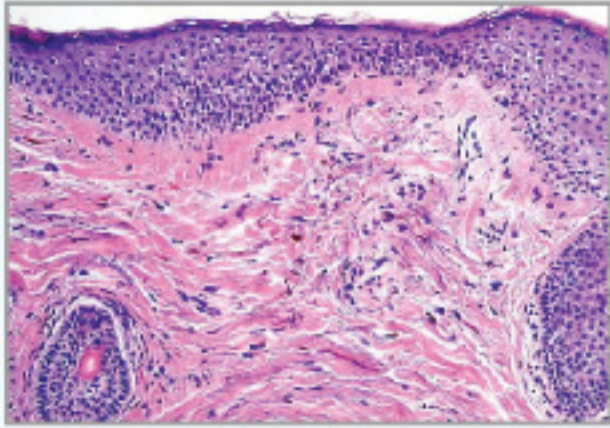
- 2007.7.15(日)-16(祝)
第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場
会場：大阪市立大学阿倍野キャンパス
- 2007.7.21(土)
第9回京滋難治性皮膚疾患研究会
会場：京都

- 2007.7.28(土)
第23回日本皮膚病理組織学会
会場：東京都港区 石垣記念ホール

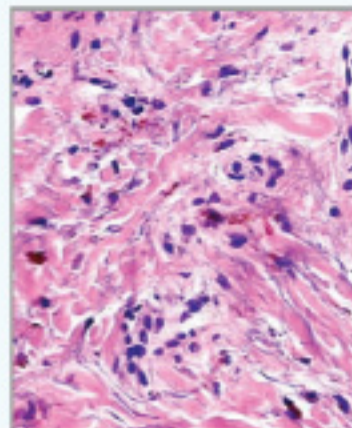


今月の症例

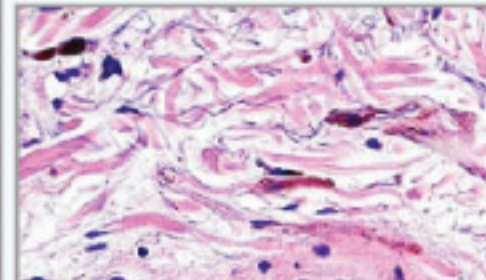
41歳女性 生検部位：両眼瞼 臨床診断：「両側性太田母斑」
病理組織診断：Nevus Ota



真皮上層にメラニン色素を含む色素細胞の増加がある。膠原線維の増生はない。



細胞は Bipolar dendritic melanocyte で、核の両側にある細胞質内にメラニン色素を含有する。膠原線維の増生はない。



セミナーのご案内

皮膚病理講座基礎編（開催地：東京・大阪）

- 皮膚病理に必要な基礎知識（正常組織、臨床・病理用語）と、各種皮膚疾患の病理組織像を「あたらしい皮膚科学」（清水宏著）に準拠して解説します。
- このセミナーを機会に、「あたらしい皮膚科学」を完全に理解し、把握することをめざします。

受講対象者

皮膚科・病理専門医試験受験者
皮膚科・病理研修医および専門医
皮膚科臨床医

専門医試験前に知識の整理をしたい方に最適です。
「皮膚病理が苦手」「興味があるがどう勉強していいかわからない」「皮膚病理の指導法を知りたい」という皮膚科医と病理医の皆様にも役に立ちます。

- 第5回皮膚病理講座基礎編 東京会場
2007.4.29(日)-30(祝)
会場：日本医科大学
千駄木キャンパス4号館4階大講堂
共催：日本医科大学皮膚科
受講料：32,000円

- 第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場
2007.7.15(日)-16(祝)
会場：大阪市立大学医学部
阿倍野キャンパス大講堂
後援：大阪市立大学医学部皮膚科
受講料：32,000円

開催日1か月前までにお申込された場合、早期申込料金28,000円となります

「あたらしい皮膚科学」販売

「あたらしい皮膚科学」をセミナー参加者に販売します。
参加申込の際にぜひお問い合わせください。
(当日会場での販売はいたしませんのでご注意ください)

2007年9月以降のセミナー開催予定

- 皮膚病理診断学 入門（会場：東京）
2007年9月16日(日)-17日(祝)

※2007年9月以降に予定されている日程は変更になる場合があります。申込前にホームページでご確認下さい。

新着情報はホームページ（www.sapporo-dermpath.com）で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>